安全データシート

セクション1： 化学物質/混合物および会社/企業情報

物質または混合物情報

製品コード　4388513
製品名　Detection Enhancer

会社/企業情報

Life Technologies
5791 Van Allen Way
PO Box 6482
Carlsbad, CA 92008
+1 760 603 7200

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目2番8号
住友不動産三田ツインビル東館
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
TEL 03(6832)9300

24時間対応の緊急連絡先

866-536-0631
301-431-8585
Outside of the U.S. +1-301-431-8585

調査用途のみ. 人間または動物の診断上または治療上の使用は意図されていない.

セクション2： 危険有害性の要約

GHS - 分類

注意喚起語
警告

健康危険有害性

発がん性	区分 2

物理的危険有害性
危険有害性でない

危険有害性情報
H351 - 発がんのおそれの疑い

注意書き
P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること
P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと
P281 - 指定された個人保護具を使用すること
P308 + P313 - 暴露または暴露の懸念のある場合：医師の診断/手当てを受けること
P405 - 施錠して保管すること
P501 - 内容物/容器を承認を受けている廃棄物処理施設に廃棄すること

健康への潜在的な影響

眼	敏感な人は目の炎症を起こすおそれがある
皮膚	敏感な人に皮膚刺激を引き起こすおそれがある
吸入	吸入すると有害のおそれ
経口摂取	飲み込むと有害のおそれ

特定の影響

発がん影響	発がん性の可能性
変異原性影響	なし
生殖毒性	なし
感作	なし
標的臓器影響	通常の使用条件では、影響は知られていない

セクション3： 組成および成分情報

化学物質名	CAS番号	重量パーセント
アセトアミド	60-35-5	60-100

すべての化学物質を注意深く取り扱う。.

セクション4： 応急処置

皮膚接触	水で数分間注意深く洗うこと．症状が出た場合には、医師の助言を求めること．
眼との接触	少なくとも15分間、まぶたの裏側まで多量の水で洗うこと．症状が続く場合には、医師に連絡すること．
経口摂取	意識のない者には、何も口から与えてはならない．症状が続く場合には、医師に連絡すること．医師の指示がない場合は、無理に吐かせないこと．
吸入	空気の新鮮な場所に移すこと．症状が続く場合には、医師に連絡すること．呼吸していない場合は人工呼吸を行うこと．
医師に対する注意事項	症状に応じて治療すること．

セクション5： 火災時の措置

適切な消火剤	水噴霧．二酸化炭素（CO2）．泡消火剤．粉末消火剤．
消火を行う者のための特別な保護具	自給式呼吸装置および保護服を着用すること．

セクション6： 漏出時の措置

個人に対する注意事項	個人用保護具を使用すること．
浄化方法	不活性吸収剤で吸収すること．

環境に対する注意事項

安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと．

詳細情報についてはセクション12を参照のこと．

セクション7： 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い　推奨される個人保護具を常に着用する。. 取り扱いに関する注意事項は特にない。.

保管　乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること.

セクション8： 暴露防止および個人保護措置

被ばく限度

化学物質名	Japan REL - Ceiling Limits	暴露限界値、生物学的暴露指標
アセトアミド 60-35-5	なし	なし

設備対策　特に閉め切った場所では十分な換気を確保すること.

個人用保護具

個人用保護具の必要要件は使用者の施設の危険性評価により、それぞれの施設に特有のものである。.

呼吸用保護具	換気が不十分な場合、適切な呼吸保護具を着用する.
手の保護	浸透性のない手袋。.
眼の保護	サイドシールド付き安全眼鏡。.
皮膚および身体の保護	軽量の保護服。.
衛生対策	産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと.

環境暴露防止　製品が排水路に入らないようにすること.

セクション9： 物理的及び化学的特性

一般的な情報

形状	液体	
外観	利用可能な情報はない	
臭い	利用可能な情報はない	
沸点 / 沸点範囲	°C　データなし	°F　データなし
融点/融点範囲	°C　データなし	°F　データなし
引火点	°C　データなし	°F　データなし
自然発火温度	°C　データなし	°F　データなし
酸化特性	利用可能な情報はない	
水への溶解度	可溶性	

セクション10： 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下で安定.
避けるべき物質	強力な酸化剤. 強力な酸および塩基.
危険有害な分解生成物	通常の使用条件下ではない.
重合	危険有害性の重合は発生しない.

セクション11： 有害性情報

急性毒性

化学物質名	LD50 (oral,rat/mouse)	LD50 (dermal,rat/rabbit)	LC50 (inhalation,rat/mouse)
アセトアミド	= 7 g/kg (Rat)	データなし	データなし

健康への潜在的な影響

眼	敏感な人は目の炎症を起こすおそれがある
皮膚	敏感な人に皮膚刺激を引き起こすおそれがある
吸入	吸入すると有害のおそれ

経口摂取	飲み込むと有害のおそれ
発がん影響	発がん性の可能性
変異原性影響	なし
生殖毒性	なし
感作	なし
標的臓器影響	通常の使用条件では、影響は知られていない

セクション12：環境影響情報

生態毒性	利用可能な情報はない
移動性	利用可能な情報はない
生物分解	本質的に生分解性
生物蓄積	物質は生物蓄積されない

セクション13： 廃棄上の注意

現地の法規に従って内容物/容器を廃棄すること.

セクション14： 輸送上の注意

IATA

正式輸送品目名	輸送規制上、危険とは分類されていない.
危険有害性クラス	なし
補助クラス	なし
容器等級	なし
国連番号	None

セクション15： 適用法令

日本化学物質インベントリー

適合する

化学物質名	労働安全衛生法	化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）	毒物及び劇物取締法	消防法
アセトアミド	>0.1	>=1%	リストアップされていない	リストアップされていない

化学物質名	重量パーセント	大気汚染防止法
アセトアミド	60-100	400 - 60000

セクション16： その他の情報

本製品の組成に基づき、次の法規制に対する該非を調査しております。消防法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）、労働安全衛生法、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律、化学兵器禁止法、水質汚濁防止法、大気汚染防止法、麻薬および向精神薬取締法、覚せい剤取締法、大麻取締法.

改定理由　（化学物質等）安全性データシートの内容を更新

調査用途のみ. 人間または動物の診断上または治療上の使用は意図されていない.

上記の情報は入念な調査と研究によって取得されたものであり、推薦事項は専門的判断力の慎重な応用に基づいています。これらの情報は包括的なものとして捉えず、指針としてご使用ください。材料や調合物はどれも未知の危険をもたらす可能性があり、使用の際は注意が必要です。弊社は使用に関する実際の方法、分量、条件を管理できないため、本文書に記述されている製品の取り扱いや接触に起因する損害や損傷については一切の責任を負いません。
本SDSの情報は、暗黙的な商業上の可能性の保証や特定用途に対する適合性を含め、明示的であるか黙示的であるかを問わず一切の保証をいたしません

安全データシートの終端